Ⅰ　まちづくり分野

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】

【柱：1　環境保全】

施策名	**環境保全への意識の高揚**	担当部・課	経済環境部 環境課

1　施策概要

めざす成果	環境保全の意識が高まり、環境負荷の少ない生活・活動を営んでいる

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	22,800,858	34,868,159
特定財源	国庫支出金	－	0	5,964,000
	県支出金	－	4,973,000	9,834,100
	地方債	－	0	0
	その他	－	0	0
一般財源		－	17,827,858	19,070,059
（うち政策的事業）		－	(0)	(2,904,260)
（うち一般事業）		－	(17,827,858)	(16,165,799)

3　成果の状況

☀：90%以上達成した　☁：70%以上達成した　☂：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
環境保全活動を行っている市民の割合	%	47.2 （ H29 ）	―	―	―
市民1人当たりの二酸化炭素排出量	t-co2/人.年	5.70 （ H27 ）	4.74	4.27	☀ (111.0%)
「江南市ゼロカーボンシティ宣言」を知っている市民の割合	%	15.1 （ R5 ）	―	―	―

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
個人住宅におけるクリーンエネルギー等の利用をさらに促進するため、県の動向も踏まえてゼロカーボン推進設備設置費補助金の補助対象の拡大を検討していく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	環境啓発事業		－	190,288	176,610	B	A	B	A	継続
2	環境基本計画推進事業		－	199,160	192,160	B	A	B	A	継続
3	温暖化防止事業	■	－	20,372,263	33,652,842	A	A	B	A	継続
4	環境教育事業		－	913,522	846,547	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：1　環境保全】

施策名	**良好な生活環境の創出**	担当部・課	経済環境部 環境課

1　施策概要

めざす成果	良好な生活環境が創出され、公害・苦情の少ない快適な生活を送っている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	5,189,771	5,661,088
特定財源	国庫支出金	－	0	0
	県支出金	－	0	0
	地方債	－	0	0
	その他	－	0	0
一般財源		－	5,189,771	5,661,088
（うち政策的事業）		－	(0)	(0)
（うち一般事業）		－	(5,189,771)	(5,661,088)

3　成果の状況

☀：90%以上達成した　☁：70%以上達成した　☂：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
公害苦情件数	件	361 （ H28 ）	164	459	☂ (35.7%)
河川水質に係るBOD（生物化学的酸素要求量）の環境基準の達成割合	%	50.0 （ H28 ）	71.5	85.7	☀ (119.9%)
大気中の窒素酸化物の量	ppm	0.021 （ H27 ）	→	0.014	☀ (150.0%)

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
公害苦情は、原因者の配慮不足や当事者間の認識の違いにより発生するため、当事者間の交渉経過を踏まえ、問題解決に向けて、丁寧に粘り強く取り組む必要がある。河川等の水質は、各家庭からの排水が水質を悪化させる大きな要因となるため、適宜、生活排水対策や環境監視事業に取り組んだ。また、二酸化炭素の排出を抑制することを目的として、エコドライブの推進を実施していく。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	環境監視事業		－	4,626,286	5,154,932	B	A	B	A	継続
2	環境公害対策事業		－	563,485	506,156	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：2　ごみ減量・処理】

施策名	**ごみ減量と再利用の促進**	担当部・課	経済環境部 環境課

1　施策概要

めざす成果	リサイクルが進み、市民が出す可燃ごみ量が減っている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	22,859,813	18,287,051
特定財源	国庫支出金	－	0	0
	県支出金	－	0	0
	地方債	－	0	0
	その他	－	7,736,700	10,763,700
一般財源		－	15,123,113	7,523,351
（うち政策的事業）		－	(6,160,000)	(0)
（うち一般事業）		－	(8,963,113)	(7,523,351)

3　成果の状況

☀：90%以上達成した　☁：70%以上達成した　☂：達成していない

指標名　（＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
市民1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量	g	395 （H28）	380	364	☀ (104.4%)
1事業所1年当たりの事業系可燃ごみ排出量	t	7.6 （H27）	6.2	5.3	☀ (117.0%)
最終処分量	㎥	413.8 （R4）	350.0	388.3	☀ (90.1%)
資源ごみリサイクルステーションの閉鎖日数（祝日、年末年始及び災害時を除く）	日	0 （R5）	0	0	☀ (100.0%)

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
市民1人1日当たりの可燃ごみ排出量は、引き続き目標値を達成しており、「ごみ減量57（コウナン）運動」による市民のごみ減量に対する意識は定着している。また、事業系のごみ排出量についても同様に目標値を達成した。今後も取り組みを継続して実施する。

5　施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	ごみ減量対策･ごみ減量作戦「57運動」事業		－	16,346,413	17,945,051	B	A	B	A	継続
2	廃棄物減量等推進関連事業		－	353,400	342,000	B	A	B	A	継続
3	ごみ処理、分別収集計画等策定事業		－	6,160,000	0	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：2　ごみ減量・処理】

施策名	**ごみの適正な収集、運搬、処分**	担当部・課	経済環境部 環境課

1　施策概要

めざす成果	ごみ、し尿、火葬が適正に処理され、市民の生活環境が保全されている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	1,661,398,047	1,913,393,281
特定財源	国庫支出金	－	34,444,000	34,016,000
	県支出金	－	13,711,000	13,717,000
	地方債	－	0	0
	その他	－	205,856,340	426,518,663
一般財源		－	1,407,386,707	1,439,141,618
（うち政策的事業）		－	（25,485,879）	（2,160,275）
（うち一般事業）		－	（1,381,900,828）	（1,436,981,343）

3　成果の状況

：90%以上達成した　：70%以上達成した　：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
特定家庭用機器などの不法投棄台数	台	10 （ H28 ）	10	19	（52.6%）
ごみ・し尿を速やかに収集、処理することで、衛生的に暮らしていると感じる市民の割合	%	84.8 （ H29 ）	－	－	－

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
不法投棄については、広報や分別促進アプリ「さんあーる」等により排出方法の周知を強化していくとともに、監視カメラの貸出やパトロールによる防止に努める。また、資源ごみ収集体制の見直しについても引き続き検討を進める。

5　施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	可燃ごみ収集運搬事業		－	136,984,801	137,163,510	B	A	B	A	継続
2	指定ごみ袋管理事業		－	39,084,870	42,797,128	B	A	B	A	継続
3	分別ごみ収集運搬事業	■	－	317,100,949	318,613,345	B	A	B	A	継続
4	リサイクルステーション運営事業	■	－	12,046,282	13,700,407	B	A	B	A	継続
5	ふれあい収集事業		－	2,522,321	2,809,054	B	A	B	A	継続
6	地域環境美化事業		－	4,318,993	4,166,298	B	A	B	A	継続
7	清掃施設維持運営事業		－	46,330,045	47,679,605	B	A	B	A	継続
8	清掃施設整備等事業		－	5,720,000	5,005,000	B	A	B	A	継続
9	浄化槽設置整備事業	■	－	99,768,637	99,844,622	B	A	B	A	継続
10	し尿等収集運搬事業		－	3,697,757	3,603,052	B	A	B	A	継続
11	愛北広域事務組合関係事業		－	209,074,081	276,903,854	B	A	B	A	継続
12	江南丹羽環境管理組合関係事業		－	623,819,199	603,391,336	B	A	B	A	継続
13	尾張北部環境組合関係事業	■	－	159,485,879	352,160,275	B	A	B	A	継続
14	ごみ処理施設建設事業等基金管理事業		－	1,328,233	5,439,795	B	A	B	A	継続
15	廃棄物処理関係団体調整事業		－	116,000	116,000	B	A	B	A	継続
16	一般廃棄物処理業、浄化槽清掃業許可事業		－	0	0	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：3　市街地整備】

施策名	**秩序ある都市計画の推進**	担当部・課	都市整備部 都市計画課

1　施策概要

めざす成果	適正な都市計画により、秩序があり美しく、快適なまちづくりが行われている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	14,256,314	1,512,050
特定財源	国庫支出金	－	5,000,000	0
	県支出金	－	0	0
	地方債	－	0	0
	その他	－	3,840	2,000
一般財源		－	9,252,474	1,510,050
（うち政策的事業）		－	（5,446,300）	（0）
（うち一般事業）		－	（3,806,174）	（1,510,050）

3　成果の状況

☀：90%以上達成した　☁：70%以上達成した　☂：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
居住誘導区域内の世帯数	世帯	21,322 （ R5 ）	21,251	21,997	☀ （103.5%）
市街化区域の面積 ＊	ha	736.6 （ R1 ）	736.6	736.6	☀ （100.0%）

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
立地適正化計画に位置付けた居住誘導区域内の世帯数についてはわずかに増加したものの、今後も少子高齢化の進展により人口は減少する見込みであることから、都市の健全な発展と秩序ある持続可能なコンパクトなまちづくりを進める必要がある。

5　施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	都市計画基本図整備事業		－	589,600	277,200	B	A	B	A	継続
2	都市計画基礎調査事業		－	2,156,000	0	B	A	B	A	継続
3	都市計画審議会運営事業		－	176,700	119,700	B	A	B	A	継続
4	建築確認等窓口事業		－	0	0	B	A	B	A	継続
5	土地動向調査事業		－	0	0	B	A	B	A	継続
6	生産緑地指定管理事業		－	44,000	0	B	A	B	A	継続
7	都市計画促進事業		－	248,074	311,963	B	A	B	A	継続
8	都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定事業		－	10,446,300	0	B	A	B	A	継続
9	企画調整事業		－	555,900	768,015	B	A	B	A	継続
10	屋外広告物管理事業		－	3,840	2,000	B	A	B	A	継続
11	用地交渉事業		－	35,900	33,172	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：3　市街地整備】

施策名	**市民の足の確保**	担当部・課	都市整備部 都市計画課

1　施策概要

めざす成果	市民の足が確保できている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	99,695,134	118,274,449
特定財源	国庫支出金	－	0	0
	県支出金	－	0	0
	地方債	－	0	0
	その他	－	0	150,000
一般財源		－	99,695,134	118,124,449
（うち政策的事業）		－	(0)	(4,574,775)
（うち一般事業）		－	(99,695,134)	(113,549,674)

3　成果の状況

：90%以上達成した　：70%以上達成した　：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
誰もが公共交通により市内の必要な場所に行くことができ、便利に暮らしていると感じる市民の割合	%	16.9 （ H28 ）	―	―	―
公共交通に関する評価の回数　＊	回	－	1	1	(100.0%)

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
「江南市における地域公共交通の基本的な考え方」に基づき、毎年実施している公共交通に関する評価では、高齢化の進展による移動需要の変化や人口減少による公共交通利用者の減少などが課題となっており、ニーズや課題に対応する持続可能な公共交通施策を検討する必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	いこまいCAR運行事業	■	－	49,194,910	51,126,230	B	A	B	A	継続
2	バス関連事業	■	－	50,269,676	62,163,820	B	A	B	A	継続
3	広域交通網確立対策事業		－	1,420	1,380	B	A	B	A	継続
4	公共交通維持確保事業	■	－	229,128	4,983,019	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：3　市街地整備】

施策名	**中心拠点の基盤整備**	担当部・課	都市整備部 都市整備課

1　施策概要

めざす成果	魅力的で快適な市街地が整備され、多くの市民でにぎわっている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	318,964,146	128,804,270
特定財源	国庫支出金	－	23,614,000	14,277,000
	県支出金	－	0	1,000,000
	地方債	－	16,100,000	12,800,000
	その他	－	31,368,381	3,291,863
一般財源		－	247,881,765	97,435,407
（うち政策的事業）		－	（105,937,765）	（73,887,282）
（うち一般事業）		－	（141,944,000）	（23,548,125）

3　成果の状況

☀：90%以上達成した　☁：70%以上達成した　☂：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
駅前や市街地が整備され、人々が集いにぎわっていると感じる市民の割合	%	11.3 （ H28 ）	―	―	―
江南駅・布袋駅の1日当たりの乗降客数	人	35,700 （ H28 ）	36,700	34,759	☀ （94.7%）

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
布袋地区については、鉄道高架化に伴う道路等の都市基盤整備やtoko+toko=labo及び民間施設の開館により、布袋駅周辺の利便性が向上しており、駅の乗降客数においても増加傾向にある。 古知野地区については、江南駅の乗降客数はコロナ禍前の水準には及ばないが、徐々に回復しつつあり、江南駅周辺における朝夕の交通渋滞の緩和に対応するため、社会実験の実施を通して得られる結果や地域からの意見を参考に、江南駅周辺交通環境改善計画策定を進める。

5　施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	江南駅周辺交通環境改善計画策定事業	■	－	3,665,280	4,939,000	A	A	B	A	継続
2	交通結節点整備事業（布袋駅東地区）	■	－	121,915,773	96,025,282	B	A	B	A	継続
3	布袋駅付近鉄道高架化整備事業		－	14,631,486	6,937,845	B	A	B	A	継続
4	布袋駅付近鉄道高架化計画調整事業		－	2,980	0	B	A	B	A	継続
5	江南駅東バリアフリー整備事業		－	－	5,799,200	B	A	B	A	継続
6	江南駅前管理事業		－	3,671,421	3,744,491	B	A	B	A	継続
7	布袋駅前管理事業		－	5,843,021	6,899,268	B	A	B	A	継続
8	まちづくり推進事業		－	45,770	49,640	B	A	B	A	継続
9	工事設計積算業務管理事業		－	1,905,117	1,861,702	B	A	B	A	継続
10	区画整理運営事業		－	221,692	340,451	B	A	B	A	継続
11	尾張都市計画事業江南布袋南部土地区画整理事業財務事務事業		－	－	2,207,391	B	A	B	A	継続
12	市有地･管理地管理事業		－	624,320	0	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：3　市街地整備】

施策名	**道路交通ネットワークの整備推進**	担当部・課	都市整備部 都市整備課

1　施策概要

めざす成果	円滑に移動できる道路交通ネットワークが整備されている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	14,799,960	96,661,195
特定財源	国庫支出金	－	3,200,000	11,911,000
	県支出金	－	0	0
	地方債	－	0	9,800,000
	その他	－	0	0
一般財源		－	11,599,960	74,950,195
（うち政策的事業）		－	(8,279,257)	(64,745,700)
（うち一般事業）		－	(3,320,703)	(10,204,495)

3　成果の状況

：90%以上達成した　：70%以上達成した　：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
都市計画道路の整備率	%	67.5 （ H28 ）	69.9	69.9	(100.0%)

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
都市計画道路の整備を行った結果、目標値を達成することができた。しかしながら、いまだ未整備の都市計画道路が多くあることから、社会情勢の変化や厳しい財政状況を踏まえつつ、整備効果が高い路線について、早期の整備を検討する必要がある。

5　施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	都市計画道路整備事業（江南通線）	■	－	11,479,257	4,439,600	B	A	B	A	継続
2	都市計画道路整備事業（木曽川古知野線）	■	－	－	82,017,100	B	A	B	A	完了
3	街路整備促進事業		－	257,308	7,751,750	B	A	B	A	継続
4	街路予定地管理事業		－	3,063,395	2,452,745	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：4　公園緑地】

施策名	**都市公園等の整備推進**	担当部・課	都市整備部 都市計画課

1　施策概要

めざす成果	都市公園等が整備され、気軽に利用できる公園が身近にあると感じている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	7,418,325	81,900,419
特定財源	国庫支出金	－	681,000	101,000
	県支出金	－	0	0
	地方債	－	0	0
	その他	－	3,981,585	80,686,619
一般財源		－	2,755,740	1,112,800
（うち政策的事業）		－	(0)	(0)
（うち一般事業）		－	(2,755,740)	(1,112,800)

3　成果の状況

☀：90%以上達成した　☁：70%以上達成した　☂：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
市民1人当たりの都市公園面積	㎡	3.9 （ H28 ）	5.0	5.1	☀ (102.0%)

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
市民1人当たりの都市公園面積は目標値を上回っているが、全国平均、愛知県平均と比べて依然低い水準であるため、都市公園等の整備については、「江南市緑の基本計画」に基づき検討していく。特に人口密度の高い市街地において公園面積が不足しており、周辺環境を総合的に判断しながら適切な配置を検討する必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	公園等整備等事業	■	－	7,315,485	81,799,619	B	A	B	B	継続
2	木曽川上流域整備促進事業		－	102,840	100,800	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：4　公園緑地】

施策名	**計画的な緑化の推進**	担当部・課	都市整備部 都市計画課

1　施策概要

めざす成果	都市緑化が推進され、ゆとりとうるおいのある生活を送っている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	6,438,507	6,353,245
特定財源	国庫支出金	－	0	0
	県支出金	－	1,938,000	1,817,000
	地方債	－	0	0
	その他	－	0	0
一般財源		－	4,500,507	4,536,245
（うち政策的事業）		－	(0)	(0)
（うち一般事業）		－	(4,500,507)	(4,536,245)

3　成果の状況

：90%以上達成した　：70%以上達成した　：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
花いっぱい運動実施箇所数	箇所	33 （H28）	35	33	(94.3%)

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
花いっぱい運動については、多くのボランティア団体等の協力により実施できているが、構成員の高齢化などにより存続が危ぶまれる団体も存在している。 市民参加型の緑化事業を推進し、都市緑化に対する一層の啓発を目的として実施している花いっぱいコンクールについては、応募者の減少などの理由から制度の見直しを検討する必要がある。 緑化推進事業の補助により、市民による都市緑化の取り組みを継続的に支援していく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	緑化推進事業		－	4,438,507	4,353,245	B	A	B	A	継続
2	江南花卉園芸公園イベント実行委員会補助金交付事業		－	2,000,000	2,000,000	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：4　公園緑地】

施策名	**適正な公園緑地等の維持管理**	担当部・課	都市整備部 都市計画課

1　施策概要

めざす成果	地域で維持管理される公園緑地等が増え、適正に利用されている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	111,701,956	115,361,683
特定財源	国庫支出金	－	0	0
	県支出金	－	0	0
	地方債	－	0	0
	その他	－	1,718,387	1,549,206
一般財源		－	109,983,569	113,812,477
（うち政策的事業）		－	(0)	(0)
（うち一般事業）		－	(109,983,569)	(113,812,477)

3　成果の状況

：90%以上達成した　：70%以上達成した　：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
地域で管理されている公園緑地等の数	箇所	43 （ H28 ）	45	40	(88.9%)

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
市民協働推進のため、多くの公園や緑地等については、地域の方々の協力により維持管理されているが、近年においては、活動の担い手不足により維持管理が困難となっている団体もみられる。今後も地域の方々による維持管理が継続できるように、業務内容を見直すなど検討が必要である。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	公園等維持管理事業		-	111,701,956	115,361,683	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：5　道路】

施策名	**適正な道路等の財産管理**	担当部・課	都市整備部 土木課

1　施策概要

めざす成果	道路等の財産が適切に管理され、快適に利用している

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	24,556,732	22,904,240
特定財源	国庫支出金	－	0	0
	県支出金	－	0	0
	地方債	－	0	0
	その他	－	0	0
一般財源		－	24,556,732	22,904,240
（うち政策的事業）		－	(0)	(0)
（うち一般事業）		－	(24,556,732)	(22,904,240)

3　成果の状況

☀：90%以上達成した　☁：70%以上達成した　☂：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
道路占用料等の収納率	%	99.9 （ H28 ）	100	100	☀ (100.0%)

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
適切な道路管理により一定の成果を挙げることができているが、良好な道路環境を確保していくためには、道路上の不法投棄物のみならず、不法占用物の除去も必要である。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	市道境界確定等事業		－	1,856,590	1,370,848	B	A	B	A	継続
2	道路台帳整備事業		－	16,940,000	15,290,000	B	A	B	A	継続
3	企画調整事業		－	5,562,186	6,119,730	B	A	B	A	継続
4	道路･河川占用･公共用物使用許可事業		－	0	0	B	A	B	A	継続
5	承認工事事業		－	0	0	B	A	B	A	継続
6	各種証明発行事業		－	0	0	B	A	B	A	継続
7	不法投棄物撤去事業		－	197,956	123,662	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：5　道路】

施策名	**道路の整備及び維持管理**	担当部・課	都市整備部 土木課

1　施策概要

めざす成果	道路施設が整備され、円滑な通行が確保されている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	647,810,204	608,201,192
特定財源	国庫支出金	－	6,042,000	1,932,000
	県支出金	－	0	0
	地方債	－	24,800,000	14,500,000
	その他	－	48,928,565	88,862,015
一般財源		－	568,039,639	502,907,177
（うち政策的事業）		－	（120,107,700）	（55,142,800）
（うち一般事業）		－	（447,931,939）	（447,764,377）

3　成果の状況

：90%以上達成した　：70%以上達成した　：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
側溝整備率	%	67.1 （ H28 ）	69.0	68.6	（99.4%）
舗装整備率	%	92.7 （ H28 ）	93.2	94.9	（101.8%）

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
適切な道路の整備・維持管理により一定の成果を挙げることができているが、市民からの要望や道路施設の老朽化に対して限られた財源において、より計画的な道路整備及び効率的な維持管理を実施する必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	道路整備事業		－	184,894	181,346	B	A	B	A	継続
2	道路整備事業(市道北部第59号線)		－	2,640,000	2,332,000	B	A	B	A	継続
3	道路整備事業(市道北部第86号線)		－	－	12,767,700	B	A	B	A	完了
4	道路整備事業(市道草井線)	■	－	－	27,511,000	B	A	B	A	継続
5	道路維持管理事業		－	190,293,710	194,885,146	B	A	B	A	継続
6	道路施設長寿命化事業	■	－	150,949,700	71,574,800	B	A	B	A	継続
7	道路側溝･舗装等整備事業		－	299,011,900	298,949,200	B	A	B	A	継続
8	用地取得事業		－	0	0	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】

【柱：6　住環境】

施策名	**適切な開発許可と建築指導、木造住宅耐震化の促進及び空家等対策の推進**	担当部・課	都市整備部 建築課

1　施策概要

めざす成果	住環境に関する民間組織と行政との協働での取り組みは、安心・安全への住民意識を高揚させている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	20,500,045	17,271,975
特定財源	国庫支出金	－	8,533,000	6,579,000
	県支出金	－	4,281,693	3,297,294
	地方債	－	0	0
	その他	－	3,315,655	3,987,302
一般財源		－	4,369,697	3,408,379
（うち政策的事業）		－	(0)	(0)
（うち一般事業）		－	(4,369,697)	(3,408,379)

3　成果の状況

：90%以上達成した　：70%以上達成した　：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
民間での建築確認割合	%	99.0 （ H28 ）	99.0	99.9	(100.9%)
耐震診断の診断実施済棟数	棟	2,580 （ H28 ）	3,700	2,970	(80.3%)
特定空家等の件数	件	2 （ R4 ）	0	1	(50.0%)

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
民間での建築確認割合は、近年はほぼ横ばいとなっている。民間確認機関や金融機関からの関係法令等についての問合せも多くある中、建築基準法に規定する特定行政庁として、法令に基づき、適正な審査・処理を行った。耐震診断の診断実施済み棟数については、令和7年度は実績50件となり、当初予算件数には到達したが、全体として目標を達成していない。空家等対策については、江南市空家等対策計画に基づき、総合的かつ計画的に推進する必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	建築確認審査等事業		－	3,279,189	3,946,362	B	A	B	A	継続
2	建築審議会事業		－	463	0	B	A	B	A	継続
3	建設リサイクル審査事業		－	0	0	B	A	B	A	継続
4	民間木造住宅耐震診断事業	■	－	3,241,600	2,392,000	B	A	B	A	継続
5	民間木造住宅耐震補強事業	■	－	12,859,089	10,402,106	B	A	B	A	継続
6	耐震改修促進計画事業		－	6,700	11,020	B	A	B	A	継続
7	空家等対策推進事業		－	1,042,245	447,253	A	A	B	A	継続
8	開発行為指導事業		－	70,759	73,234	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：6　住環境】

施策名	**市営住宅の整備・維持管理及び市有建築物の整備**	担当部・課	都市整備部 建築課

1　施策概要

めざす成果	住民による施設運営への参加により適切に整備・維持管理された市営住宅が供給され、安心・安全な生活環境が確保されている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	14,606,036	15,420,971
特定財源	国庫支出金	－	0	0
	県支出金	－	0	0
	地方債	－	0	0
	その他	－	14,215,214	14,976,211
一般財源		－	390,822	444,760
（うち政策的事業）		－	(0)	(0)
（うち一般事業）		－	(390,822)	(444,760)

3　成果の状況

☀：90%以上達成した　☁：70%以上達成した　☂：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
市営住宅の入居割合	%	100.0 （ H28 ）	100.0	95.4	☀ (95.4%)

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
受水槽・浄化槽などの建築設備や建物内部の給排水管などの老朽化が進行しており、退去時に給排水管などの内部改修が必要となる場合がある。 また、共同住宅における入居者のマナーや注意事項などについて、定期的な周知を図る必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	市営住宅維持運営事業		－	11,919,719	14,929,819	B	A	B	A	継続
2	市営住宅整備等事業		－	2,244,000	0	B	A	B	A	継続
3	住宅賃貸事務		－	51,495	46,392	B	A	B	A	継続
4	公営住宅供給事務		－	0	0	B	A	B	A	継続
5	市有建築物建設･改修･修繕等の設計及び工事の監督業務		－	390,822	444,760	B	A	B	B	継続
6	市有建築物事故･故障対応事務		－	0	0	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：7　治水】

施策名	**雨水貯留機能の強化と河川・排水路の改修整備**	担当部・課	水道部 下水道課

1　施策概要

めざす成果	雨水抑制機能の強化と河川等の改修整備がされ、浸水被害が軽減している

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	860,834,258	779,551,321
特定財源	国庫支出金	－	253,452,711	186,592,984
	県支出金	－	16,980,000	21,730,000
	地方債	－	478,500,000	449,900,000
	その他	－	8,297	7,682,214
一般財源		－	111,893,250	113,646,123
（うち政策的事業）		－	（41,793,544）	（28,338,034）
（うち一般事業）		－	（70,099,706）	（85,308,089）

※上記は下水道事業会計の決算額も含む

3　成果の状況

：90%以上達成した　：70%以上達成した　：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
雨水貯留施設整備率	%	65.4 （ H28 ）	77.0	65.4	（84.9%）
雨水貯留浸透施設設置費補助金申請累計件数	件	1,132 （ H28 ）	2,250	1,419	（63.1%）

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
近年は線状降水帯などによる豪雨が頻発しており、浸水被害軽減に対する市民の関心も高まっている。 雨水貯留浸透施設設置費補助金制度については、市ホームページや広報等でPR活動を行っており、申請件数は伸び悩んでいるものの、貯留浸透量は比較的高い数値になっているため、今後も補助金制度のメリットを粘り強くPRしていく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	河川維持管理事業		－	78,972,752	58,551,700	B	A	B	A	継続
2	企画調整事業		－	9,929,988	10,329,349	B	A	B	A	継続
3	総合治水対策事業		－	810,640	768,590	B	A	B	A	継続
4	雨水貯留施設維持管理事業		－	12,477,334	12,587,153	A	A	B	A	継続
5	下水道台帳(雨水)整備事業		－	31,704,270	11,195,730	A	A	B	A	継続
6	雨水流出抑制事業		－	3,633,000	4,362,200	B	A	B	A	継続
7	雨水貯留施設整備事業		－	723,306,274	670,778,599	A	B	B	A	継続
8	下水道施設(雨水)整備事業		－	－	10,978,000	A	A	B	A	継続

※1～4の事業は一般会計の事業、4の事業には一部、企業会計の事業を含む、7の事業には一部、一般会計の事業を含む。

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：8　下水道】

施策名	**下水道事業の健全な経営**	担当部・課	水道部 下水道課

1　施策概要

めざす成果	下水道使用料、受益者負担金の収納率及び接続人口の向上により、健全で安定した下水道事業が経営されている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	1,813,166,414	1,878,418,641
特定財源	国庫支出金	－	0	0
	県支出金	－	0	0
	地方債	－	377,400,000	343,500,000
	その他	－	229,931,125	233,420,263
一般財源		－	1,205,835,289	1,301,498,378
（うち政策的事業）		－	（1,205,835,289）	（1,301,498,378）
（うち一般事業）		－	（0）	（0）

※上記は下水道事業会計の決算額

3　成果の状況

☀：90%以上達成した　☁：70%以上達成した　☂：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
下水道使用料の収納率（現年度）	%	99.7 （ H28 ）	↑	99.5	☀ （99.8%）
受益者負担金の収納率（現年度）	%	99.2 （ H28 ）	↑	99.2	☀ （100.0%）
下水道整備区域内の水洗化率	%	69.6 （ H28 ）	80.5	76.9	☀ （95.5%）

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
平成21年度より下水道使用料のコンビニ収納を、また、令和2年度よりキャッシュレス決済を導入し、納付機会の拡大及び利便性の向上に努めており、収納率については高い水準を維持している。

5　施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	下水道使用料賦課徴収事業		－	24,765,545	32,845,334	A	A	B	A	継続
2	受益者負担金等賦課徴収事業		－	4,034,072	7,271,050	B	A	B	A	継続
3	下水道啓発事業		－	339,755	290,260	B	A	B	B	継続
4	下水道経営事業		－	1,429,263,162	1,517,724,249	B	A	B	A	継続
5	五条川右岸流域下水道事業		－	354,763,880	320,287,748	A	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：8　下水道】

施策名	**下水道管きょの建設・維持管理及び普及促進**	担当部・課	水道部 下水道課

1　施策概要

めざす成果	下水道が整備され、生活環境が向上している

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	975,591,224	728,628,531
特定財源	国庫支出金	－	194,530,000	139,570,000
	県支出金	－	0	0
	地方債	－	691,000,000	480,500,000
	その他	－	58,490	22,751,296
一般財源		－	90,002,734	85,807,235
（うち政策的事業）		－	(90,002,734)	(85,807,235)
（うち一般事業）		－	(0)	(0)

※上記は下水道事業会計の決算額

3　成果の状況

☀：90%以上達成した　☁：70%以上達成した　☂：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
下水道普及率	%	32.1 （ H28 ）	43.2	44.8	☀ (103.7%)

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
汚水処理の概成に向け、江南市公共下水道基本計画及び江南市公共下水道事業計画に基づく汚水管きょ等の整備を進めることで、計画的な事業の進捗に努めている。

5　施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	下水道事業計画策定等事業		－	0	21,010,000	B	A	B	A	継続
2	実施設計測量委託事業		－	17,617,600	0	B	A	B	A	継続
3	公共補償事業		－	77,837,921	0	B	A	B	A	継続
4	管きょ布設事業		－	848,846,395	677,305,459	B	A	B	A	継続
5	下水道施設維持管理事業		－	13,130,162	14,299,351	B	A	B	A	継続
6	排水設備関連事業		－	9,810,750	9,137,866	B	A	B	A	継続
7	下水道台帳整備事業		－	7,929,296	6,501,855	B	A	B	A	継続
8	水質検査委託等関連事業		－	419,100	374,000	B	A	B	A	継続

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：9　上水道】

施策名	**水道事業の健全な経営**	担当部・課	水道部 水道課

1　施策概要

めざす成果	水道事業が適正に運営され、健全な経営が行われている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	739,612,693	737,616,073
特定財源	国庫支出金	－	0	46,244,000
	県支出金	－	0	0
	地方債	－	0	0
	その他	－	16,614,050	17,443,804
一般財源		－	722,998,643	673,928,269
（うち政策的事業）		－	（2,134,000）	（15,694,060）
（うち一般事業）		－	（720,864,643）	（658,234,209）

※上記は水道事業会計の決算額も含む

3　成果の状況

☀：90%以上達成した　☁：70%以上達成した　☂：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
水道料金の収入率（現年度）	%	99.7 （ H28 ）	↑	99.6	☀ （99.9%）
総収支比率	%	102.2 （ H28 ）	100.0	111.1	☀ （111.1%）

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
水道料金の収入率（現年度）は、給水停止の実施等による収納の強化により、目標を概ね達成できた。 総収支比率（長期前受金戻入を除く）は、令和7年度に実施した料金改定により、目標を達成できた。 今後は、人口の減少や節水機器の普及等による水需要の減少に伴い収入が減る一方で、物価高騰による委託料等の増加や、県水受水費の増加により支出が増えることに伴い、総収支比率の悪化が予想されるため、事業の効率化や水道料金の見直しなど、引き続き経営健全化に対する取り組みが必要となる。

5　施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	水道料金賦課等事業	■	－	102,128,731	104,321,286	B	A	B	A	継続
2	企業会計管理事業	■	－	636,679,741	632,484,358	B	A	B	A	継続
3	情報公開事業		－	804,221	810,429	B	A	B	A	継続
4	経営計画策定事業		－	0	0	B	A	B	A	継続

※1、2の事業は一般会計の事業を含む。

施策評価（令和7年度実施施策）の結果

【分野：Ⅰ　まちづくり分野】
【柱：9　上水道】

施策名	**水道施設の整備と水道水の安定供給**	担当部・課	水道部 水道課

1　施策概要

めざす成果	水道施設が整備され、安定した水道水が供給されている

2　決算額

（単位：円）

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業費		－	1,460,809,431	1,415,267,871
特定財源	国庫支出金	－	55,657,000	39,191,000
	県支出金	－	0	0
	地方債	－	150,000,000	150,000,000
	その他	－	153,250,222	152,802,667
一般財源		－	1,101,902,209	1,073,274,204
（うち政策的事業）		－	（438,283,000）	（285,885,314）
（うち一般事業）		－	（663,619,209）	（787,388,890）

※上記は水道事業会計の決算額

3　成果の状況

☀：90%以上達成した　☁：70%以上達成した　☂：達成していない

指標名 （＊は基本計画に掲載していない指標）	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況（達成率）
管路耐震適合率	%	50.9 （ H28 ）	61.4	61.0	☀ （99.3%）
水質基準適合率	%	100.0 （ H28 ）	100.0	100.0	☀ （100.0%）
有収率	%	93.5 （ H28 ）	94.0	94.4	☀ （100.4%）

4　成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
管路耐震適合率、有収率は、第1次基幹管路更新計画、第3次配水管改良計画に基づき、導・配水管の計画的な更新を行うことにより、概ね目標を達成することができた。今後も、経年による老朽管の増加に伴い漏水量が増加し有収率が低下する可能性があるため、引き続き導・配水管の計画的な更新が必要である。 また、水質基準適合率は目標を達成しており、水道水の安全性は最重要項目であるため、今後も継続して水質検査を実施することで、水質が変化した際の早期対応に努める。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	施設維持管理事業		－	182,222,745	192,694,217	B	A	B	A	継続
2	取水･配水事業		－	381,408,779	395,601,977	B	A	B	A	継続
3	水質管理事業		－	13,200,000	13,640,000	B	A	B	A	継続
4	配水管等維持管理事業		－	95,971,660	131,561,229	B	A	B	A	継続
5	事業継続計画事業		－	0	0	B	A	B	A	継続
6	給水装置工事事業		－	22,797,847	36,474,148	B	A	B	A	継続
7	配水管布設替事業		－	73,077,400	68,342,986	B	A	B	A	継続
8	配水管布設･改良事業		－	314,270,000	327,517,314	B	A	B	A	継続
9	基幹管路更新事業		－	377,861,000	249,436,000	B	A	B	A	継続

環境保全への意識の高揚

事務事業名	温暖化防止事業	担当課グループ	環境課 環境対策
会計･款項目	一般･04-01-02	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	住宅用ゼロカーボン推進設備(太陽光発電施設、HEMS、蓄電池、燃料電池、電気自動車等充給電設備、太陽熱利用システム、ZEH、断熱窓改修工事)を普及促進し、また、緑のカーテンを普及することで、地球温暖化防止に寄与する。市は地球温暖化対策実行計画の取り組みを実行し、環境配慮の率先的役割を担う。
事業内容	住宅用ゼロカーボン推進設備を設置しようとする市民に、費用の一部を補助することにより、再生可能エネルギーの普及促進を図る。緑のカーテンを広報等により普及啓発する。市は地球温暖化対策実行計画の取り組みを実行する。

2 実施内容

事業実績

･住宅用ゼロカーボン推進設備設置費補助金

項目／件数	家庭用エネルギー管理システム	定置用リチウムイオン蓄電システム	家庭用燃料電池システム
実績	25件	65件	9件

項目／件数	一体的導入(住宅用太陽光発電システム、家庭用エネルギー管理システム、定置用リチウムイオン蓄電システム)	一体的導入(住宅用太陽光発電システム、家庭用エネルギー管理システム、高性能外皮等)
実績	34件	25件

電気自動車等(EV･PHV)の普及を図るため、市内公共施設(KTXアリーナ)に電気自動車用普通充電器(6kW)を3基設置した。

決算状況

事業費(円)	予算額	決算額	執行率
	25,084,000	24,784,582	98.8%

決算額の内訳(円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
		9,261,000			15,523,582

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
住宅用ゼロカーボン推進設備補助件数	件	158	185

3 取り組みにおける課題

課　題	エコシティ江南行動計画においては、EV、PHVの購入補助や公共施設への充電設備設置を検討することとしている。

環境保全への意識の高揚

事務事業名	温暖化防止事業 [公共施設脱炭素化推進支援事業]	担当課 グループ	環境課 環境対策
会計･款項目	一般･04-01-02	戦略プロジェクト	戦略政策①

1 事業概要

めざす成果	市役所本庁舎の温室効果ガスの排出源特定及び排出量削減を図る。
事業内容	市役所本庁舎において、事前調査業務、温室効果ガス排出量削減余地診断･計測業務、エネルギー使用状況等診断報告書作成業務、省エネルギー対策計画業務を行う。

2 実施内容

事業実績

市役所本庁舎において、温室効果ガスの排出源特定に向けた診断を受けるとともに温室効果ガス削減施策の計画策定に関する支援を行った。

･公共施設脱炭素化推進支援委託業務
　委託期間：令和7年5月12日～令和7年12月26日まで

第二･三T25_59-2023-05-0118_01

江南市 御中

Confidential

公共施設脱炭素化推進支援業務委託 報告書

～対象：江南市役所 本庁舎さま～

2025年12月1日

CNXP

東邦ガスエナジーエンジニアリング株式会社
都市エネルギー営業本部 都市エネ営業第一部

本報告書は、受領した月報データ・日報データ、主要設備の仕様、上アリング結果等に基づき、作成しております。
試算内容については想定等を含んでいるため、その十分性を保証するものではございません。

CO2排出削減の打ち手 / 実施計画（案）

No.	打ち手／実施年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031～2050
1	吸収冷温水機の空気比の調整		◎ -0.62%					
2	吸収冷温水機の冷却水温度の調整		◎ -1.38%					
3	エアハンドリングユニットの定期清掃		◎ -1.24%					
4	室外機の環境改善			◎ -0.65%				
5	高効率パッケージエアコンへの更新							△ -0.60%
6	遮熱フィルムの導入				◎ -6.24%			
7	屋上断熱の導入							△ -1.03%
8	高効率変圧器への更新							△ -0.72%
9	排気ファンの更新				○ -0.30%			
10	太陽光発電の導入（カーポート）※1					○ -6.49%		
11	カーボン･フリー都市ガスへの変更							△ -30.67%
12	再エネ100%電力への変更							△ -50.07%
	年度合計	-0.00%	-3.24%	-0.65%	-6.54%	-6.49%	0.00%	83.08%
	累計（対2024年度比）	-0.00%	-3.24%	-3.88%	-10.43%	-16.92%	-16.92%	-100.00%

※ 2024年度を基準とした削減効果をパーセンテージで表しています
※1 建物の建替計画がある場合は、もう少し早いタイミングでの導入を推奨します
優先度： ◎ ＞ ○ ＞ △
運用改善：No.1.2.3.11.12
設備投資あり：No.4.5.6.7.8.9.10

決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	880,000	880,000	100.0%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
					880,000

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
業務委託件数	件	1	1

3 取り組みにおける課題

課　題	「公共施設脱炭素化推進支援業務委託報告書」の作成後に、温室効果ガス排出削減に関する打ち手に優先順位をつけ、確実に取り組んでいく必要がある。

環境保全への意識の高揚

事務事業名	温暖化防止事業 [住宅用ゼロカーボン推進設備設置費補助事業(物価高騰対策)]	担当課 グループ	環境課 環境対策
会計・款項目	一般・04-01-02	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	電気・ガス等のエネルギー価格高騰の影響を受けている生活者に対し、省エネエアコン・省エネ冷蔵庫への買い換えを促進することで、家庭におけるエネルギー費用負担の軽減を図るとともに、家庭からの温室効果ガスの排出量を削減する。
事業内容	省エネ性能の高いエアコン・冷蔵庫【統一省エネラベル星3つ以上】への買い換えに補助金を交付する。

2 実施内容

事業実績

省エネ性能の高いエアコン及び冷蔵庫へ買い換える市民に対して「省エネ家電買換補助金」を交付することにより、購入費用の一部について補助した。

・省エネ家電買換補助金

	補助台数	補助金額
エアコン	56	2,600,000
冷蔵庫	115	5,370,000
合計	171	7,970,000

決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	7,989,000	7,988,260	100.0%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	5,964,000				2,024,260

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
省エネ家電買換補助件数	件	171	200

3 取り組みにおける課題

課　題	今後も省エネ家電製品の普及を促進することで、市民の環境保全意識の高揚を図るとともに市内の家庭から排出される温室効果ガスを削減していく必要がある。

ごみの適正な収集、運搬、処分

事務事業名	分別ごみ収集運搬事業	担当課 グループ	環境課 ごみ対策
会計･款項目	一般･04-02-01	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	市民生活から排出される様々なごみを分別収集することにより、ごみの減量を図り、資源ごみとしての有効利用を促進する。
事業内容	年間日程により、各行政区の集積場所に出されたごみ等を品目別に収集し、適切にリサイクルなどの処理業者へ引渡す。

2 実施内容

事業実績

ごみカレンダーで指定した日時、地区において概ね月2回の資源ごみの収集と粗大ごみの戸別収集を行い、適切に処理した。また、在宅医療廃棄物については、身近な施設で分別収集を行った。

○令和7年度資源ごみ収集状況　（単位：kg）

紙類	ダンボール	148,682	ペットボトル	137,230
	新聞紙	162,260	インクカートリッジ	166
	雑誌・雑紙	356,020	剪定枝等	1,804,970
	牛乳パック	21,642	小型家電	52,438
	使用済はがき	158	カレット	354,920
	計	688,762	プラスチック類	707,050
布類		71,950	プラスチック製容器包装類	517,510
空缶類		106,520	スプレー缶	21,594
鉄類		55,360	特別ごみ	28,560
廃食用油		1,300	パソコン類	4,476
羽毛布団		486	小型充電式電池	301
			合計	4,553,593

決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	327,760,000	318,613,345	97.2%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
				28,623,268	289,990,077

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
収集回数	回	240	240
資源ごみ量	t	4,554	4,580

3 取り組みにおける課題

課　題	資源ごみの排出利便性向上を図るため、資源ごみ収集体制の見直しについて、引き続き検討を進める。

ごみの適正な収集、運搬、処分

事務事業名	リサイクルステーション運営事業	担当課グループ	環境課 ごみ対策
会計･款項目	一般･04-02-01	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	資源ごみを常設のリサイクルステーションにおいて受入れ、市民のごみ排出の利便性の向上を図る。
事業内容	常設の資源ごみリサイクルステーションを設置し、資源ごみを受入れる。

2 実施内容

事業実績

北部リサイクルステーション（月曜日から土曜日）及び南部リサイクルステーション（日曜日から火曜日）を午前10時から午後4時まで開設し、資源ごみの受け入れを実施した。
※祝休日及び年末年始は開設しない。南部については日曜日が祝日の場合は翌日の振替休日（月曜日）を休みとする。

北部リサイクルステーション

	利用人数	開設日数
４月	7,865	25
５月	8,139	24
６月	7,356	25
７月	7,893	26
８月	8,619	25
９月	8,026	24
１０月	7,817	26
１１月	8,277	23
１２月	8,873	24
１月	8,321	23
２月	7,193	22
３月	7,899	25
合計	96,278	292

南部リサイクルステーション

	利用人数	開設日数
４月	3,545	12
５月	3,339	10
６月	4,413	14
７月	3,978	12
８月	4,538	12
９月	4,423	12
１０月	3,899	11
１１月	4,478	11
１２月	3,936	11
１月	4,568	11
２月	4,273	11
３月	5,729	15
合計	51,119	142

決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	14,813,000	13,700,407	92.5%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
					13,700,407

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
受入日数	日	343	343

3 取り組みにおける課題

課　題	剪定枝･草の拠点回収については、引き続き検討を進める。また、リサイクルステーションの増設についても検討を行う。

ごみの適正な収集、運搬、処分

事務事業名	浄化槽設置整備事業	担当課 グループ	環境課 ごみ対策
会計･款項目	一般･04-02-01	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	合併処理浄化槽への転換に補助することにより、生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を促進できる。
事業内容	合併処理浄化槽への転換に対し補助金を交付する。

2 実施内容

事業実績

自己用専用住宅において、既存の単独処理浄化槽又は汲取便槽を廃止して合併処理浄化槽に転換する方に対して、引き続き補助額を増額して補助金を交付した。また、広域的な関係機関との連絡調整として、愛知県合併処理浄化槽普及促進協議会総会、浄化槽技術研修会などに参加した。

○令和７年度　浄化槽設置補助基数

人槽	基数	補助金額
５人槽	42	30,240,000
６～７人槽	41	34,399,000
８～１０人槽	1	982,500
単独浄化槽撤去分	72	8,640,000
汲取便槽撤去分	2	210,000
宅内配管工事費補助分	84	25,120,000
合計	―	99,591,500

決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	99,949,000	99,844,622	99.9%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	34,016,000	13,717,000			52,111,622

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
申請件数（基数）	基	84	82
会議開催回数	回	2	2

3 取り組みにおける課題

課　題	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を促進するため、下水道計画区域外において、単独処理浄化槽や汲取便槽から合併処理浄化槽への転換を促進することにあわせ、浄化槽の維持管理についても積極的に啓発を行う必要がある。

ごみの適正な収集、運搬、処分

事務事業名 ［業務活動名］	尾張北部環境組合関係事業 ［新ごみ処理施設建設事業］	担当課 グループ	環境課 ごみ対策
会計・款項目	一般・04-02-01	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	尾張北部環境組合と事務連絡調整等を行うことにより、新ごみ処理施設建設事業の円滑な運営に資することができる。
事業内容	構成市町が負担金を交付する。

2 実施内容

事業実績

2市2町の住民のごみ処理を滞りなく進め、安心で快適かつ衛生的な生活を確保するため、令和10年度の新ごみ処理施設供用開始を目標に新ごみ処理施設の建設に伴う負担金を交付した。

【尾張北部環境組合が実施した主な業務】
・ごみ処理施設整備工事　　・地域振興事業

【江南市が出席した会議】
・担当部課長会議(5回)
・尾張北部環境組合議会など(7回)
・尾張北部環境組合理事者会議(3回)
・尾張北部環境組合公害防止準備委員会(3回)

○令和７年度　新ごみ処理施設建設費負担金
【組合規約第９条第２項による市町の負担割合】

	均等割	人口割		負担割合合計
		人口	負担割合	
	%	人	%	%
犬山市	3.750	71,392	26.528	30.278
江南市	3.750	98,255	36.509	40.259
大口町	3.750	24,056	8.939	12.689
扶桑町	3.750	35,050	13.024	16.774
計	15.000	228,753	85.000	100.000

決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	352,161,000	352,160,275	100.0%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
				350,000,000	2,160,275

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
負担金の支払回数	回	3	5

3 取り組みにおける課題

課　題	構成市町において検討が必要な分別区分の整理や粗大ごみの搬入方法等を早期に調整し、運用開始に向けた周知等の準備に取り組む必要がある。

市民の足の確保

事務事業名	いこまいCAR運行事業	担当課 グループ	都市計画課 都市政策
会計・款項目	一般・08-04-01	主要な一般事業	

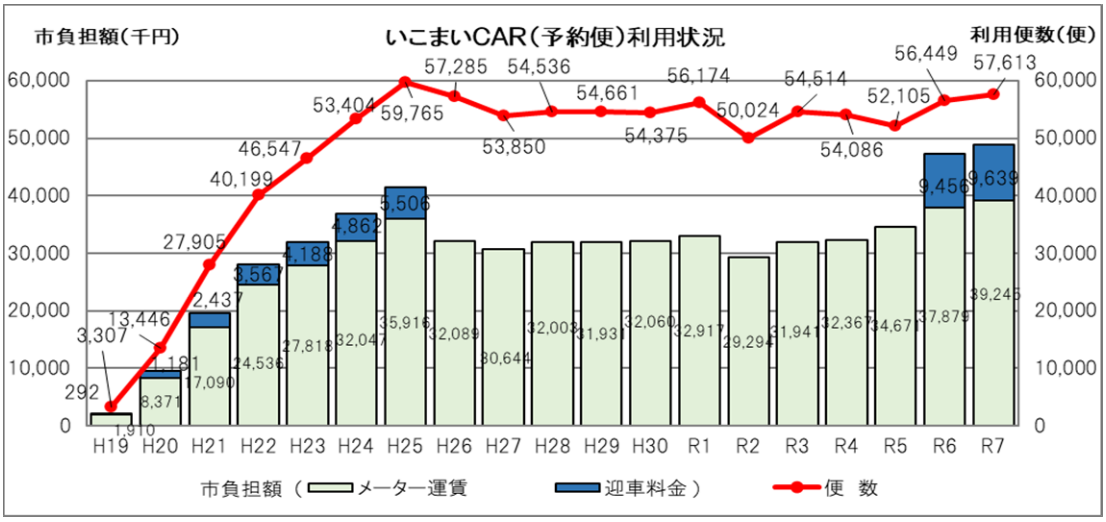
1 事業概要

めざす成果	バス路線が利用できない場合でも、公共交通サービスを利用して市内を移動できる。
事業内容	いこまいCAR(予約便)を運行する。

2 実施内容

事業実績

いこまいCAR(予約便)を運行し、広報やホームページ等で啓発を行った。



決算状況

事業費(円)	予算額	決算額	執行率
	51,173,000	51,126,230	99.9%

決算額の内訳(円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
					51,126,230

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
いこまいCARに関する広報等での啓発回数	回	2	2
いこまいCARの登録者数	人	9,990	8,900

3 取り組みにおける課題

課 題	令和6年度から迎車回送料金を市負担とし、令和7年度からいこまいCARと福祉タクシーチケットの並行登録を可能としたことで登録者数、利用便数は増えたが、市負担額も増加傾向にあるため持続可能な公共交通となるよう制度改正等を検討する必要がある。

市民の足の確保

事務事業名	バス関連事業	担当課 グループ	都市計画課 都市政策
会計・款項目	一般・08-04-01	主要な一般事業	

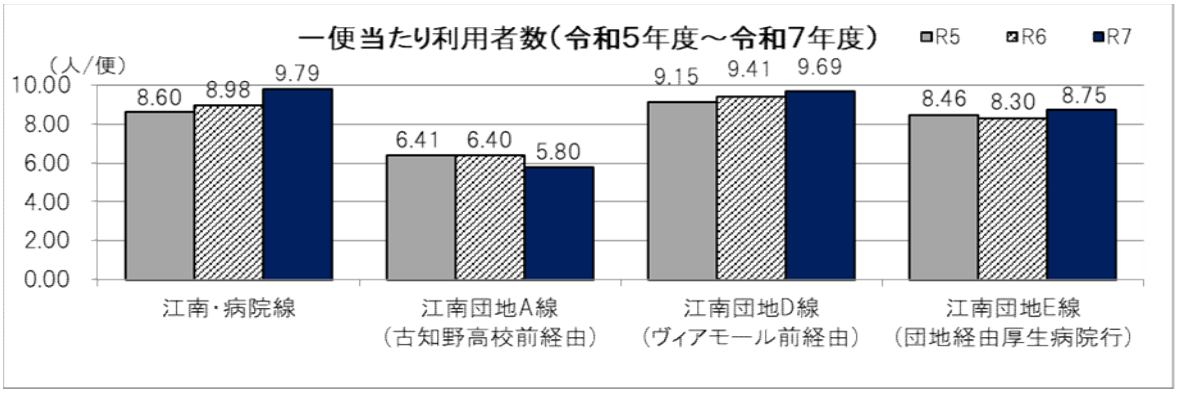
1 事業概要

めざす成果	バスを利用することにより、バス路線が存続している。
事業内容	路線バスの利用促進を図り、路線を維持する。

2 実施内容

事業実績

バス利用者の増加につながるよう、広報やホームページ、イベント開催による利用促進の取り組みを行った。また、バス路線を維持するため、江南市生活交通バス路線維持費補助金を交付した。



決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	62,169,000	62,163,820	100.0%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
					62,163,820

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
バス利用に関する広報等での啓発回数	回	4	2
名鉄バス（補助路線）の利用人数	人/便	8.3	8.3

3 取り組みにおける課題

課　題	名鉄バス（補助路線）の年間利用人数は減少したものの、運行の適正化を図るダイヤの見直し等が行われたことにより、1便当たりの利用人数は若干増加した。今後もバス路線を維持するため名鉄バス株式会社と連携し、バス利用の促進を図る取り組みを実施する必要がある。

市民の足の確保

事務事業名 ［業務活動名］	公共交通維持確保事業 ［地域公共交通計画策定等事業］	担当課 グループ	都市計画課 都市政策
会計・款項目	一般・08-04-01	戦略プロジェクト	

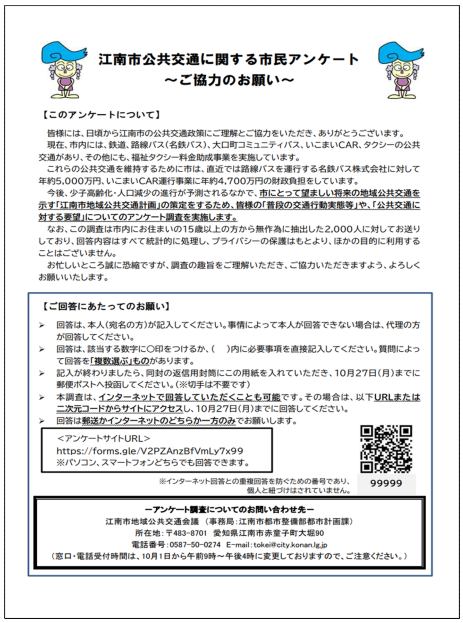
1 事業概要

めざす成果	公共交通サービスが適切に提供されている。
事業内容	市内公共交通の評価及び維持確保に係る検討を行う。

2 実施内容

事業実績

地域特性に適した持続可能な公共交通の確保・維持・改善を図るため、地域公共交通計画の策定に向け、公共交通に関する基礎調査及び地域課題の分析等を行った。



江南市公共交通に関する市民アンケート
～ご協力のお願い～

【このアンケートについて】

皆様には、日頃から江南市の公共交通政策にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
現在、市内には、鉄道、路線バス（名鉄バス）、大口町コミュニティバス、いこまいCAR、タクシーの公共交通があり、その他にも、福祉タクシー料金助成事業を実施しています。
これらの公共交通を維持するために市は、直近では路線バスを運行する名鉄バス株式会社に対して年約5,000万円、いこまいCAR運行事業に年約4,700万円の財政負担をしています。
今後、少子高齢化・人口減少の進行が予測されるなかで、市にとって望ましい将来の地域公共交通を示す「江南市地域公共交通計画」の策定をするため、皆様の「普段の交通行動実態等」や、「公共交通に対する要望」についてのアンケート調査を実施します。
なお、この調査は市内にお住まいの15歳以上の方から無作為に抽出した2,000人に対してお送りしており、回答内容はすべて統計的に処理し、プライバシーの保護はもとより、ほかの目的に利用することはございません。
お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

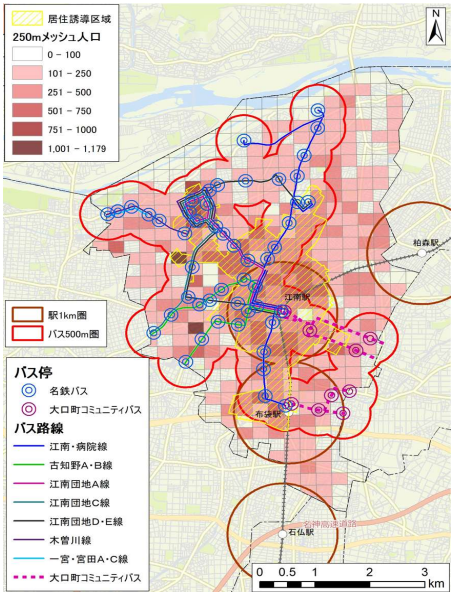
【ご回答にあたってのお願い】

- 回答は、本人（宛名の方）が記入してください。事情によって本人が回答できない場合は、代理の方が回答してください。
- 回答は、該当する数字に○印をつけるか、（　）内に必要事項を直接記入してください。質問によって回答を「複数選ぶもの」があります。
- 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒にこの用紙を入れていただき、10月27日（月）までに郵便ポストへ投函してください。（※切手は不要です）
- 本調査は、インターネットで回答していただくことも可能です。その場合は、以下URLまたは二次元コードからサイトにアクセスし、10月27日（月）までに回答してください。
- 回答は郵送かインターネットのどちらか一方のみでお願いします。

＜アンケートサイトURL＞
https://forms.gle/V2PZAnzBfVmLy7x99
※パソコン、スマートフォンどちらでも回答できます。

※インターネット回答との重複回答を防ぐための番号であり、個人と紐づけはされていません。
99999

―アンケート調査についてのお問い合わせ先―
江南市地域公共交通会議（事務局：江南市都市整備部都市計画課）
所在地：〒483-8701　愛知県江南市赤童子町大堀90
電話番号：0587-50-0274　E-mail：toke@city.konan.lg.jp
（窓口・電話受付時間は、10月1日から午前9時～午後4時に変更しておりますので、ご注意ください。）



図：公共交通の影響範囲

決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	9,027,000	4,724,775	52.3%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
				150,000	4,574,775

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
会議開催回数	回	5	2

3 取り組みにおける課題

課　題	アンケート調査等により把握した市民のニーズや既存の公共交通の課題などに対応するため、バス路線の改編、いこまいCARの制度改正や新たな公共交通の導入の可能性などについて検討し、地域特性に適した持続可能な公共交通の確保・維持・改善を図っていく必要がある。

中心拠点の基盤整備

事務事業名 ［業務活動名］	江南駅周辺交通環境改善計画策定事業 ［江南駅周辺交通環境改善計画策定事業］	担当課 グループ	都市整備課 市街地整備
会計･款項目	一般･08-04-02	戦略プロジェクト	戦略政策①

1 事業概要

めざす成果	江南駅など中心拠点へアクセスしやすくなり、駅周辺が賑わっている。
事業内容	江南駅周辺の現状を把握したうえで、将来的な交通需要について整理するとともに、江南駅周辺の交通環境改善計画を策定する。

2 実施内容

事業実績

江南駅周辺交通環境改善計画の策定に向けて、交通環境改善の方向性とその効果を確認するための社会実験方法の検討を行った。

決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	4,950,000	4,939,000	99.8%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
					4,939,000

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
業務委託件数	件	1	1

3 取り組みにおける課題

課　題	江南駅周辺の課題としてある駅利用交通と通過交通の混在や踏切、横断歩道に起因する交通の滞留などに対して、社会実験による交通環境改善の方向性を確認する必要がある。

中心拠点の基盤整備

事務事業名 ［業務活動名］	交通結節点整備事業（布袋駅東地区） ［交通結節点整備事業（布袋駅東地区）］	担当課 グループ	都市整備課 市街地整備
会計・款項目	一般・08-04-02	戦略プロジェクト	戦略政策①

1 事業概要

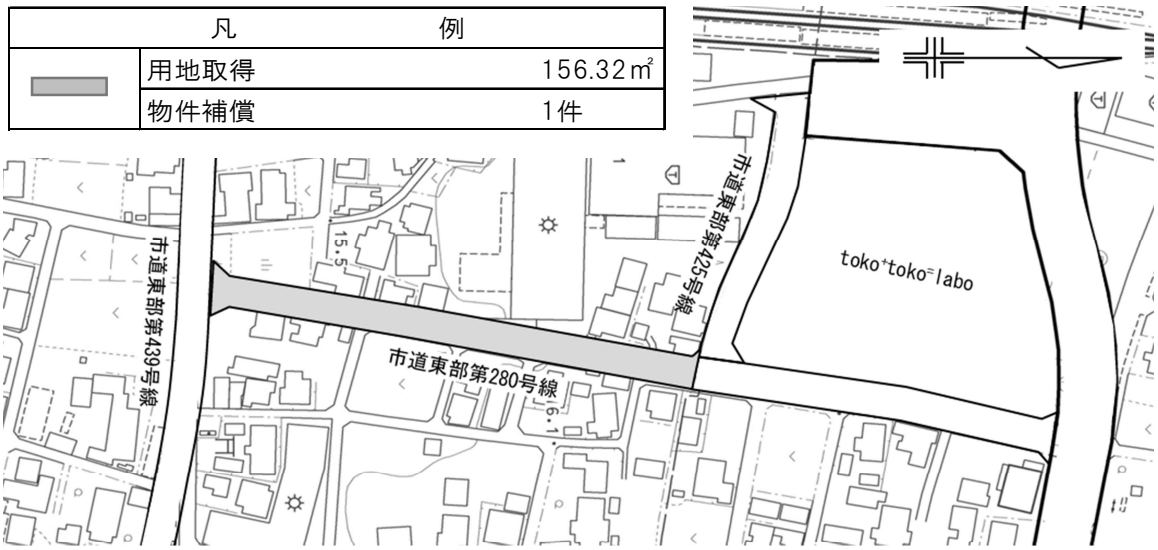
めざす成果	布袋駅など中心拠点へアクセスしやすくなり、駅周辺が賑わっている。
事業内容	布袋駅東地区の都市基盤等を整備する。

2 実施内容

事業実績

市道東部第280号線の整備に係る用地取得、物件補償を実施し、一部について令和8年度へ繰越した。

凡	例	
	用地取得	156.32㎡
	物件補償	1件



決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	96,527,857	96,025,282	99.5%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	14,277,000		12,800,000		68,948,282

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
用地取得件数	件	1	3
物件補償件数	件	1	2

3 取り組みにおける課題

課　題	市道東部第280号線の未施工部分の基盤整備を行い、安全で円滑な交通を確保する必要がある。

道路交通ネットワークの整備推進

事務事業名 [業務活動名]	都市計画道路整備事業(江南通線) [都市計画道路整備事業(江南通線)]	担当課 グループ	都市整備課 街路整備
会計･款項目	一般･08-04-02	戦略プロジェクト	戦略政策①

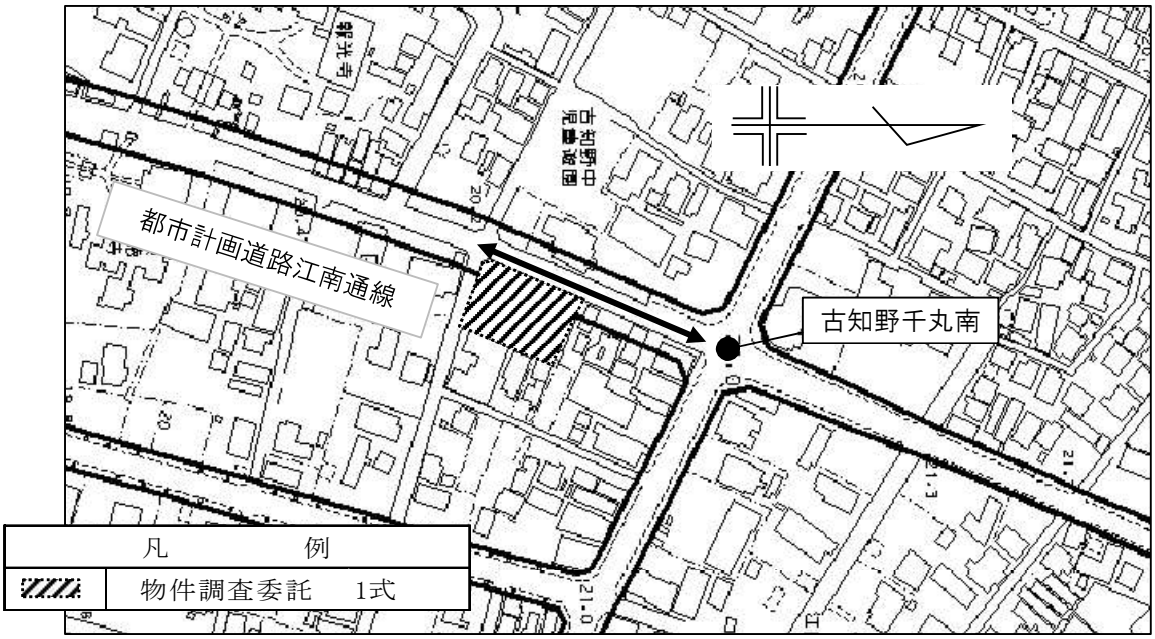
1 事業概要

めざす成果	道路を安全かつ円滑に通行できる。
事業内容	道路拡幅に必要な事業用地を取得し、道路整備(歩道設置･車道改築)を行う。

2 実施内容

事業実績

都市計画道路江南通線の古知野千丸南交差点付近の物件調査を実施した。



決算状況

事業費(円)	予算額	決算額	執行率
	4,876,000	4,439,600	91.1%

決算額の内訳(円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	990,000				3,449,600

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
業務委託件数	件	1	1

3 取り組みにおける課題

課　題	安全で円滑な交通を確保するため遅滞なく整備する必要がある。

道路交通ネットワークの整備推進

事務事業名 ［業務活動名］	都市計画道路整備事業（木曽川古知野線）	担当課 グループ	都市整備課 街路整備
会計・款項目	一般・08-04-02	戦略プロジェクト	

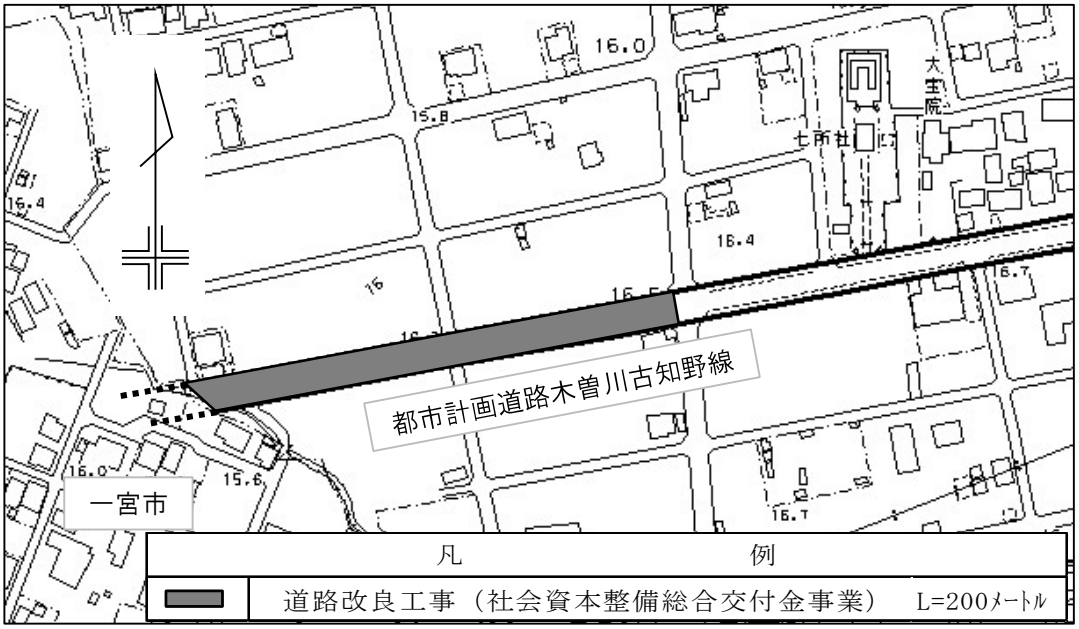
1 事業概要

めざす成果	道路を安全かつ円滑に通行できる。
事業内容	道路整備（歩道設置・車道改築）を行う。

2 実施内容

事業実績

都市計画道路木曽川古知野線の一宮市境付近について、道路改良工事を実施した。



決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	90,013,000	82,017,100	91.1%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	10,921,000		9,800,000		61,296,100

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
整備延長	m	200	200

3 取り組みにおける課題

課　題	全線の整備が完了したため、今後は適切な維持管理業務に努める必要がある。

都市公園等の整備推進

事務事業名 ［業務活動名］	公園等整備等事業 ［都市公園等整備事業（（仮称）中般若公園）］	担当課 グループ	都市計画課 公園緑地
会計・款項目	一般・08-04-03	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	充実した公園緑地等を利用することにより、心にゆとりとうるおいのある生活ができる。
事業内容	公園緑地等を計画的に整備し、充実させる。

2 実施内容

事業実績

新ごみ処理施設建設に係る地域振興策で（仮称）中般若公園の整備を行うため、公園用地を取得し整地した。

決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	34,277,000	31,967,419	93.3%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	101,000			31,866,419	

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
用地取得数	筆	6	6

3 取り組みにおける課題

課　題	工事費の積算について、物価高騰に伴い、人件費、材料費などの価格が変動しているため、尾張北部環境組合と情報を共有し事業を推進する必要がある。

道路の整備及び維持管理

事務事業名 ［業務活動名］	道路整備事業（市道草井線）	担当課 グループ	土木課 道路整備
会計・款項目	一般・08-02-01	戦略プロジェクト	

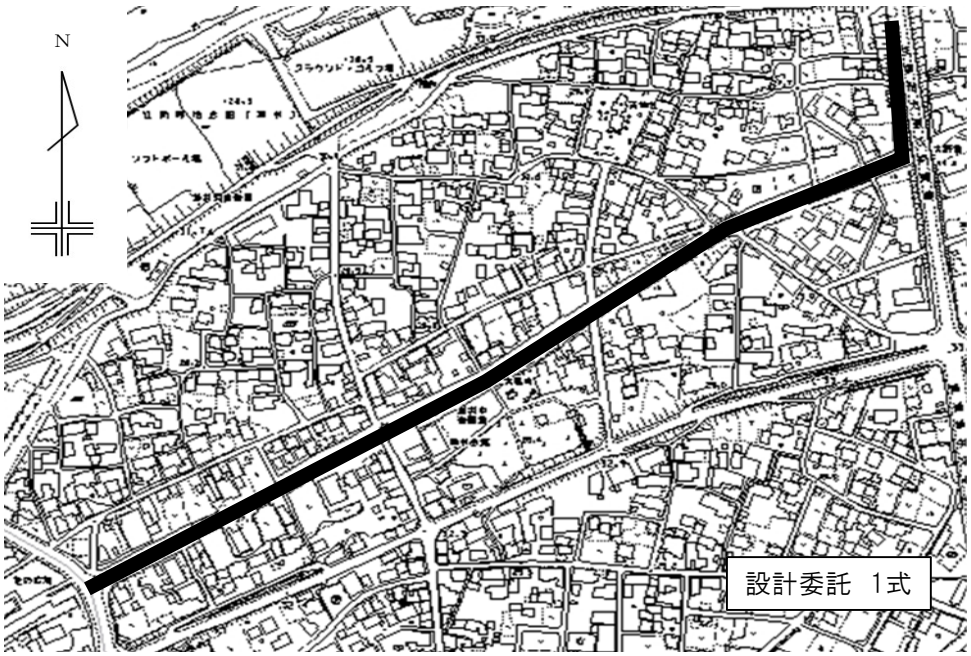
1 事業概要

めざす成果	新ごみ処理施設の建設が推進され、2市2町のごみ処理事業が適切に継続される。
事業内容	新ごみ処理施設建設事業を、2市2町（江南市、犬山市、大口町、扶桑町）で推進するための地域振興事業として、市道草井線の道路整備事業を実施する。

2 実施内容

事業実績

新ごみ処理施設の建設に係る地域振興策で、市道草井線の整備を行うため、道路詳細設計を実施した。



決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	27,605,000	27,511,000	99.7%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
				27,511,000	

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
道路詳細設計	式	1	1

3 取り組みにおける課題

課　題	令和9年度までの事業期間内に、草井区と調整を行いながら、道路整備を完了させる必要がある。

道路の整備及び維持管理

事務事業名 [業務活動名]	道路施設長寿命化事業 [道路施設長寿命化事業]	担当課 グループ	土木課 道路整備
会計・款項目	一般・08-02-01	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	道路施設の長寿命化が推進され、道路を安全で快適に通行し続けられる。
事業内容	道路施設を点検・診断し、計画的・効率的な維持管理を実施する。

2 実施内容

事業実績

江南市道路施設長寿命化計画に基づき、橋梁23橋について定期点検を実施し、青木川21号橋について橋梁補修設計を実施し、般若用水14号橋、石堤橋について橋梁補修工事を実施した。
また、江南市舗装長寿命化計画に基づき、小杁般若線、宮田木賀1号線について舗装工事を実施した。

令和7年度 定期点検結果一覧表 （単位：橋）

判定区分	橋梁数
Ⅰ 健全	10
Ⅱ 予防保全段階	13
Ⅲ 早期措置段階	0
Ⅳ 緊急措置段階	0
合計	23

決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	79,622,000	71,574,800	89.9%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	1,932,000		14,500,000		55,142,800

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
橋梁点検件数	橋	23	23
橋梁工事件数	橋	2	2

3 取り組みにおける課題

課 題	橋梁、道路舗装等の道路施設について、点検・調査結果をもとに修繕など必要な措置を講じる必要がある。

適切な開発許可と建築指導、木造住宅耐震化の促進及び空家等対策の推進

事務事業名	民間木造住宅耐震診断事業	担当課 グループ	建築課 建築指導
会計･款項目	一般･08-01-02	主要な一般事業	

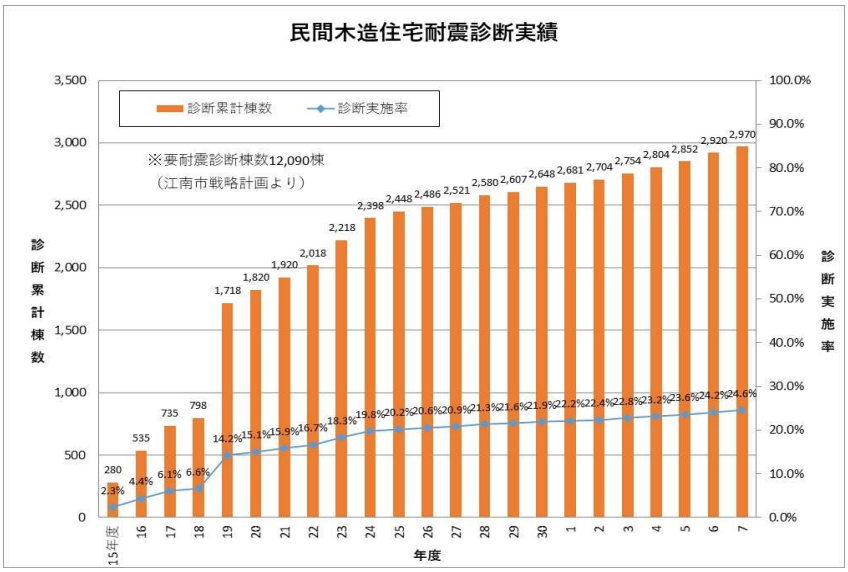
1 事業概要

めざす成果	家屋の耐震性を知り、地震に対する関心を高めることができる。
事業内容	昭和56年以前の民間木造住宅の耐震診断を無料で実施する。

2 実施内容

事業実績

昭和56年以前の民間木造住宅の無料耐震診断を50棟実施した。また、耐震診断の必要性をPRした。



決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	2,392,000	2,392,000	100.0%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	1,179,000	590,000			623,000

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
耐震診断棟数	棟	50	50
耐震啓発ダイレクトメール配布	式	1	1

3 取り組みにおける課題

課　題	平成15年度より民間木造住宅耐震診断事業を実施しているが、耐震診断を受けていない旧耐震基準の木造住宅がまだ多く存在する。

適切な開発許可と建築指導、木造住宅耐震化の促進及び空家等対策の推進

事務事業名	民間木造住宅耐震補強事業	担当課グループ	建築課 建築指導
会計･款項目	一般･08-01-02	主要な一般事業	

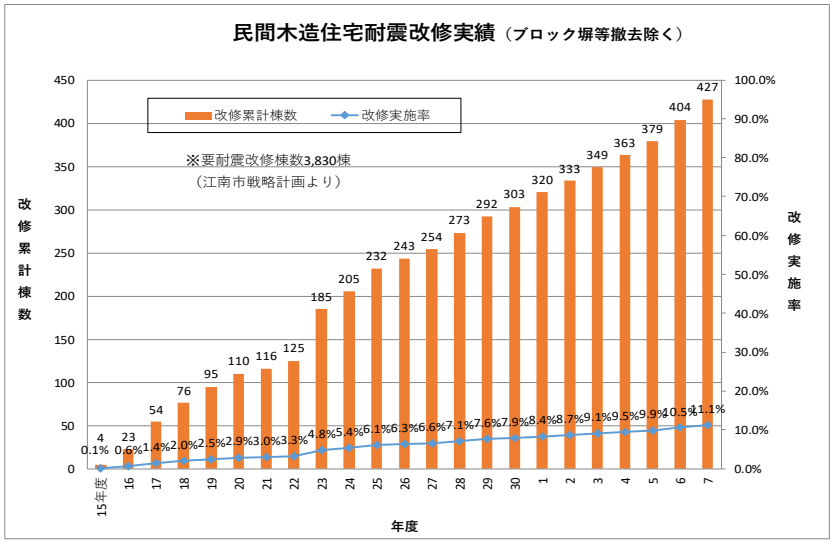
1 事業概要

めざす成果	家屋等の耐震改修･補強･解体をすることにより、被害を最小限にし、安全で安心な住宅を確保することができる。
事業内容	家屋等の耐震補強や解体に一定額の補助を行う。

2 実施内容

事業実績

民間木造住宅の耐震改修補助申請の審査及び検査を行い一定額の補助をした。また、民間建築物ブロック塀等撤去費補助金交付要綱に基づきブロック塀等の撤去費に対して補助を行った。



令和7年度補助実績（内訳）

･耐震改修費 7棟

･段階的耐震改修費 0棟

･耐震シェルター整備費 1棟

･解体工事費 15棟

･ブロック塀等撤去費
申請件数 1件
総延長 13.27m

決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	13,010,000	10,402,106	80.0%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	5,200,000	2,575,000			2,627,106

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
耐震改修棟数	棟	7	7
解体数	棟	15	20
耐震啓発ダイレクトメール配布	式	1	1

3 取り組みにおける課題

課 題	江南市民間木造住宅段階的耐震改修費補助金交付要綱及び江南市民間木造住宅耐震シェルター整備費補助金交付要綱を整備しているが、申請実績が少ない状態である。民間木造住宅の耐震等に加え、地震等による倒壊の危険性のあるブロック塀等の撤去を促してきたが、まだ危険性のあるブロック塀が市内にある。

水道事業の健全な経営

事務事業名 ［業務活動名］	水道料金賦課等事業 ［水道料金減額協力金交付事業］	担当課 グループ	水道課 経営・業務
会計・款項目	一般・04-03-01	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	量水器を適切に管理することにより、使用量を正確に把握し、公平、公正に料金徴収を行うことで、水道事業の健全経営が図られている。
事業内容	量水器を管理し、使用量を正確に把握し、水道料金を調定及び収入する。

2 実施内容

事業実績

物価高騰の影響を受けた市民や事業者に対し、水道料金の負担軽減対策として、水道基本料金を免除する江南団地専用水道に対し、2か月間の基本料金を協力金として交付した。

・水道料金の基本料金　計2,766,420円
　定例検針（6月）　470円×2か月×2,943件＝2,766,420円

決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	2,767,000	2,766,420	100.0%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	2,065,000				701,420

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
市水道メーターの検定期間超過率	%	0	0
口座振替利用率	%	82	83
水道料金の減額請求の実施	月	2	2

3 取り組みにおける課題

課　題	今後、水道料金の負担軽減を行う事業者に対し協力金を交付する場合は、生活者及び事業者支援としての有効性を判断した上で、実施する必要がある。

水道事業の健全な経営

事務事業名 ［業務活動名］	企業会計管理事業 ［水道事業会計繰出事業（物価高騰対策）］	担当課 グループ	水道課 経営・業務
会計・款項目	一般・04-03-01	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	予算、決算、現金運用状況等の財務諸表を正確に作成することにより、水道事業の経営状況を正確に掌握し、中長期的、計画的かつ安定した事業運営ができる。
事業内容	予算編成、決算の調製及び将来計画のため中長期的な資金計画を作成する。業務の状況及び経理状況の報告書類を作成する。

2 実施内容

事業実績

物価高騰の影響を受けた市民や事業者に対し、水道料金の負担軽減対策として、水道基本料金を免除する江南市水道事業に対し、2か月間の基本料金及びシステム改修等費用を繰出金として支出した。

・水道料金の基本料金　計58,404,940円
（内訳）

検針月	6月	7月	小計
一般用	23,595,960円	29,552,550円	53,148,510円
営業用	2,466,970円	2,789,460円	5,256,430円

・上下水道料金システム改修等委託料　766,700円

決算状況

事業費（円）	予算額	決算額	執行率
	59,172,000	59,171,640	100.0%

決算額の内訳（円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	44,179,000				14,992,640

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
経営審議会の開催回数	回	2	2
営業収支比率	%	107	103

3 取り組みにおける課題

課　題	今後、水道料金の負担軽減を行う事業者に対し協力金を交付する場合は、生活者及び事業者支援としての有効性を判断した上で、実施する必要がある。